

みんなが「笑顔」でつながる場所になる
よく遊び よく学び よく笑う 一日を！

『春のキッズフェスタ 2024』

【開催の結果報告】



開催期間来場者数 8,857人

「春のキッズフェスタ 2024」（主催：独立行政法人国立青少年教育振興機構）は、5月25日（土）、26日（日）の2日間、国立オリンピック記念青少年総合センターを会場に開催し、全ての日程を終了しました。

「春のキッズフェスタ 2024」は、「すべての子どもたちの笑顔のために」をコンセプトに、2日間で延べ120を超えるプログラムが展開され、創造・表現するワークショップや食育、身体を伸びやかに動かすスポーツや自然体験など、子どもから大人まで思わず夢中になって楽しむことができる多種多様なプログラムを実施し、みんなが『笑顔』でつながる場所としてよく遊び よく学び よく笑う 一日となりました。

ご協力いただきました関係団体・企業の皆様に心から感謝申し上げます。

「春のキッズフェスタ 2024」開催概要

- 開催期間：2024年5月25日（土）～26日（日） ※公式サイト <https://kids-festa.jp/>
- 開催場所：国立オリンピック記念青少年総合センター（渋谷区代々木神園町3-1）
- 主 催：独立行政法人国立青少年教育振興機構
- 共 催：公益財団法人東京都公園協会代々木公園サービスセンター
- 後 援：文部科学省、こども家庭庁
- 協 賛：小田急電鉄株式会社、ミズノ株式会社、ほけんの窓口グループ株式会社、春日井製菓販売株式会社、タイガー魔法瓶株式会社、コールマン、コンパスグループ・ジャパン株式会社、日本ハム株式会社、株式会社 MIXI、東都生活協同組合、東京医科大学、株式会社タカラトミー、クラシエ株式会社、株式会社ワントゥーテン、公益財団法人CTC未来財団、公益財団法人ダノン健康財団、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社（順不同）
- 実施コンテンツ：親子向けのワークショップ、体験型展示、スポーツ体験教室、機構アンバサダー企画ほか



各エリアごとのプログラム紹介

親子で楽しめる様々なコンテンツ！

中央広場・センター棟エリア

各出展の企業・団体が持つ自慢の体験コンテンツが大集合しました。文化芸術や創作・造形、サイエンス、音楽・楽器、自然・環境、STEAM、SDGs、食育などバラエティー豊かなジャンルをご用意し、2日間にわたって50を超えるワークショップを実施しました。



親子で楽しめるショーや団体による成果発表会

ホールイベント・カルチャー棟エリア

2日間にわたって、国立オリンピック記念青少年総合センターカルチャー棟の大ホール、小ホールを会場にホールイベントを実施しました。25日（土）は小ホールを会場に体験の風をおこそう運動応援団の恐竜くんによる「恐竜くんトークショー」やに機構アンバサダーである五十嵐美樹さんによる「親子で楽しむ！五十嵐美樹のサイエンスショー」を実施しました。26日（日）は大ホールを会場に子供たちに大人気の「ノタンのハッピーコンサート」、小ホールでは日頃の練習の成果を発表する場として、「春のキッズフェスタ2024特別ステージ」を実施し、会場を大いに盛り上げてくれました。

また、カルチャー棟展示コーナーやリハーサル室では機構アンバサダーである金澤翔子さんによる「書道体験ワークショップ」やよしもと放課後クラブによる「漫オワークショップ」や「K-POPダンスワークショップ」を実施しました。



親子で体を動かせるコンテンツがたくさん！

スポーツ棟エリア

親子で楽しみながら体を動かすことのできる様々なスポーツコンテンツが勢揃いしました。体験の風おこそう運動応援団である、波戸康弘さんによる「ボールとふれあい教室」、生山ヒジキさんによる「なわとび教室」、大山加奈さんによる「大山加奈と楽しむバレーボール」などプロアスリートによるスポーツ教室を実施しました。

また、サイバーポッチャやベイブレード、ミズノマルチスポーツ「MISPO!」、テニピン体験やキンボールスポーツ体験など、普段ではなかなか体験できない様々なスポーツ体験を実施しました。



その他にも様々な体験がいっぱい！

国際交流棟エリア・野外活動広場エリア・代々木桜花亭エリア

その他にも、会場であるオリンピック記念青少年総合センターの特性を生かした、火おこしなどの野外活動体験ができるブースや桜花亭を会場にした生け花体験、国際交流棟を会場にしたキッズフリマや国立劇場養成所による「太神楽」、幼児を対象にした絵本幼児向けのブース、隣接した代々木公園を開放しポニー乗馬や小動物のふれあいなど、ご来場の皆様が親子で楽しみながら体験できるワークショップをご用意しました！



2日間、ご来場ありがとうございました！